

かきま

NEWS

2008

4

NO 1508



地産地消運動を展開中!!
郷土が生み出す味や技
イキイキひたちは地元で消費

ひたち国際大道芸
日立会場5月10日(土)・多賀会場5月11日(日)

CONTENTS

- 第113回通常議員総会…………… 2
- 平成20年度の主要事業のポイントと予算…………… 3
- 常議員会/
国道6号日立バイパスが旭町まで供用開始/
日立市街食べ処・飲み処マップができました… 4
- 相談所だより/優良土産品推奨授与…………… 5
- タウランガイレポートフェア…………… 6
- 事務局機構変更/
商工会議所福祉制度キャンペーン…………… 7
- リレー随想(その104)…………… 8
- キラリ☆会員探訪…………… 9
- 会議所インフォメーション…………… 10
- 国・県・市のコーナー…………… 11

第50回会頭杯野球大会
参加チーム募集

(詳細は⑩面掲載)



発行所 ● 日立商工会議所 〒317-0073 日立市幸町1-21-2 発行人 ● 矢口光男

購読料 ● 200円 (購読料は会費の中に含まれています)

TEL 0294-22-0128 FAX 0294-22-0120 ホームページ <http://www.hitachicci.or.jp/>

第二三回通常議員総会 新年度の事業と予算を承認

三月二十六日、当所ドーム

ホールにおいて山本会頭はじめ当所役員・議員九十人(内、委任状出席者四十二人)が出席し、新年度の事業と予算を決める通常議員総会を開催し

会頭挨拶の概要

国内景況としてサブプライムローン問題の拡大によるアメリカ経済の減速や原油・原材料の高騰による経営圧迫、円高・株安など、景気の不透明感を色濃くする要因が次々と発生し、地域経済や中小企業は、緩やかに回復している



あいさつをする山本会頭

ました。

総会は、山本会頭の挨拶(別掲)、来賓を代表して榎村千秋日立市長、井上清日立市議会議長、河原井忠男茨城県県北地方総合事務所長からの祝

と伝えられている景気を受けないまま、一段と厳しい経営環境にさらされております。このような中、商工会議所のはたす役割は、地域経済の持続的な振興発展と管内事業所の経営基盤強化支援と強く認識し、役員員一丸となつて各種事業を展開しているところであります。

十九年度事業では、当所が特に力を入れてきたものに「人材育成事業」があり、若者の就労や社会参加に対する意識の変化やその変化に対応する教育システムが今の時代にそぐわない部分も出てきているということから、高校生を対象とした「日本版デュアルシステム事業」や小中学生が参加する「職業探検少年団事業」など、産業界が出来ることを

辞の後、議事に入りました。

審議では、平成二十年度事業計画(案)、平成二十年度一般会計収支予算(案)と平成二十年度中小企業相談所、法定台帳関係費、特定退職金共済退職給付積立金の四つの特別会計の収支予算(案)、平成二十年度借入限度額(案)決定の件を順次審議。原案通り承認しました。

今年度は、「人づくり・ものづくり・まちづくり・夢づくり」をスローガンに掲げ、相談事業の迅速強化、人材活用・育成支援、産業振興支援、観光活性化の推進、運営基盤の強化推進を重点活動方針として事業を推進。これら事業執行に伴う予算は、三億九百二十九万円(全四会計)で対前年比五・九%のマイナス予算

市などを中心に開催されることから、当市の産業技術の向上と大会の円滑な運営支援に向け「全国技能五輪茨城大会日立地区事業支援委員会」を設置しました。この委員会では、本大会に向けたプレイベントを今年十月に開催するほか、大会のPRや四十五種目にも及ぶ参加選手の呼びかけなどを進めていくこととして

教育関係者とともに進めてきました。その中で、小中学生を対象とした「職業探検少年団事業」の活動実績が認められ、昨年「学校等文部科学大臣賞」を受賞しました。「日立市職業探検少年団」については、新たに「建築デザイン」と「観光」部門を設け、十部門の少年団により運営することになりました。関連して、ものづくり技能の伝承を確かなものとするため、日立産業技術専門学院の金属加工科に在籍し、卒業後は当所の工業部会会員企業に就職しようとする生徒に対し、奨学金を貸与する「若年者ものづくり人材養成奨学金貸与制度」を設けました。ものづくり事業に関連し、平成二十一年度に全国技能五輪茨城大会が、日立

となっております。



新年の事業と予算を審議した役員・議員

日立」の繁栄に繋がっていきたく思っております。

商業関連では、昨年八月に「日立市商業振興計画策定委員会」を設置し、商店会が大型店と共生しながら、歴史や文化、祭りを後世に伝え、年配者が安心して生活できるコンパクトで賑わいあふれるまちづくりに向けた具体策をまとめております。商店会の振興策については、市内を四ブロックに分け実施している「地域振興懇談会」の開催密度を高め、参加者が研鑽を積み情報交換を重ねる中で、若手リーダーが育つてくれることを期待しております。また、今年一月には「国際経済交流推進委員会」を設置しました。この委員会は、昨年十一月に姉妹都市ウランガ市を親善訪問した際、関係強化や経済開発、教育、観

平成二十年度の主要事業のポイントと予算

光の四部門の交流事業を進める事が双方で確認され、経済開発については当所が担当するのにもない発足したものです。第一弾の事業として、さくらまつり期間中の四月四～六日の三日間「ニュージールランド・タウランガ・インポートフェア」をさくらシティ日立で開催いたします。また、二月には「日立市地域ブランド推進協議会」が発足し、

日立の地域資源のブランド化を高めるため、関係者が一致協力して地域資源の価値向上に努める体制を整えました。この協議会は地域資源を活用した商品づくりや情報発信などによる観光振興策を検討するもので、観光に関連する土産品事業については、観光客などが市内で安心して土産品などを購入できるよう、当所が申請事業所の施設や商品を

現地確認して審査する「優良土産品店推奨制度」を創設し、取扱店や土産品の品質アップに努めております。多くの事業所が業績回復に向け、日々苦勞されている中、今まで積み重ねてきた技術にさらに磨きを掛け、新技術や新製品開発に繋げ、大手メーカーからの受注を確保し業績アップに繋げている頼もしい会員事業所もあります。そのような

なことから、経営革新セミナーやエキスパートバンク制度の活用をはじめ、茨城大学工学部や日立地区産業支援センターとの連携を強め、専門相談員や当所経営指導員による制度金融の斡旋をはじめ、経営や税務などの個別相談を迅速、かつきめ細かに対応し会員事業所の経営力強化支援に努めていきたいと思っております。

一、相談所事業の迅速強化

- ① 小規模企業経営支援
- ② 制度金融による資金調達支援
- ③ 経営力向上支援
- ④ 経営革新、創業支援
- ⑤ I T T化支援の拡充
- ⑥ 緊急経済対策への迅速な対応

三、産業振興支援

- ① 工業再生の推進
- ② 日立地区産業支援センター共同事業
- ③ 地域外企業活動及び販路開拓支援事業
- ④ 日立ものづくりの取り組み
- ⑤ 商業活性化の推進
- ⑥ 商店街活性化イベントの支援
- ⑦ 個性店魅力向上支援
- ⑧ 空き店舗対策事業
- ⑨ 地域商店街人材育成の推進
- ⑩ 商店街活性化バス運

行事業

- ① 地域活性化の推進
- ② 地産地消運動事業
- ③ おいしい元気村事業
- ④ もてなし運動事業
- ⑤ 地域ブランド事業
- ⑥ 日立駅周辺整備研究支援
- ⑦ 地域ブロック活性化支援
- ⑧ 国際経済交流の推進
- ⑨ 姉妹都市間経済交流
- ⑩ 観光活性化の推進
- ⑪ 観光振興・にぎわいづくりの推進

五、運営基盤の強化推進

- ① 提言、要望活動の強化
- ② 各業界団体との連携強化
- ③ 部会、委員会の積極的展開
- ④ 会員サービス事業の研究と展開
- ⑤ 財源確保の強化
- ⑥ 女性会、青年部の育成

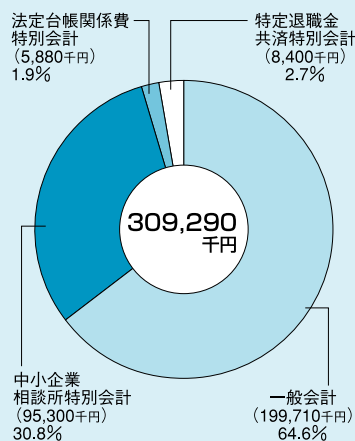
二、人材活用・育成支援

- ① 人材活用・キャリア教育支援事業
- ② キャリア教育推進事業
- ③ 技術向上支援事業

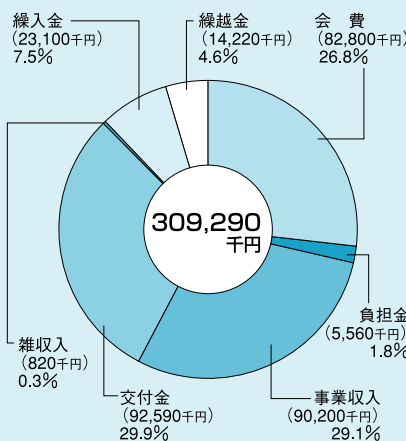
四、観光活性化の推進

- ① 観光活性化の推進
- ② 観光振興・にぎわいづくりの推進

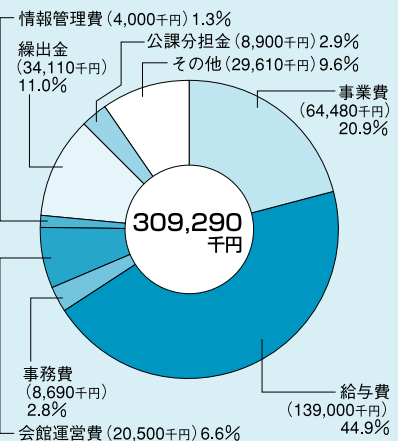
平成20年度収支予算総括表



平成20年度収入総予算



平成20年度支出総予算



3月の常議員会

通常議員総会の付議事項を承認



ケーブルテレビについて説明する(株)JWAY大西社長

三月十二日、当所で常議員会を開きました。協議に先立ち(株)JWAY代表取締役社長大西満氏から自社のケーブルテレビ・ケーブルインターネットサービスについて説明を受けました。協議では、二月の新会員(別記)を承認。続いて三月二十六日開催の第一三回通常議員総会(関連記事②③面掲載)に付議する平成二十年度事業計画(案)、一般会計と特別会計収支予算(案)、平成二十年度借入限度額(案)を協議しすべて承認しました。次に当所経営安定特別相談室

で企業の倒産を未然に防ぐ方策についてアドバイスを行う

商工調停士三名の委嘱を承認

しました。続いて日本商工会

議所各種検定合格証明証発行

手数料徴収について協議し承認しました。

報告では、森副会頭から三月一日に千葉県幕張メッセで

開催された第四十五回技能五輪全国大会視察について報告

新入会員紹介

(敬称略、順不同)

トキワトラベル日立(営) (旅行業)

日高町5-2-15 快食処 海華(飲食業)

折笠町9-16-2 びぎん the美ぎん(飲食業)

鹿島町1-17-16 まこと車体(自動車钣金)

弁天町3-3-3 ★特別会員

なががわうえるふえあ研究所 (福祉事業)

西成沢町4-22-9

国道六号 日立バイパス

旭町まで供用開始



三月二十九日、国道六号日立バイパスの本宮町から旭町間約一・六kmが開通し、供用部分は延長四・七kmとなりました。

同バイパスは、昭和五十九年度に田尻町から河原子町までの一〇・四kmの区間が都市計画決定し、この日の開通でほぼ半分が完成し

ました。しかし、旭町から河原子町までの五・七kmが未事業化であるため、当所では市民を対象に署名活動を実施するなど、同バイパス全線の早期事業化実現をめざしています。

日立市街食べ処・飲み処 マップができました

当所観光環衛業部会(佐渡淳三部会長)では、日立市街の食べ処、飲み処を紹介した「日立市街食べ処・飲み処マップ」を作成しました。ご希望の方には無料で差し上げます。問合せ：当所経営相談課



企業体質改善に、ISO手法の活用を！(簡易型 環境ISOで)



簡易型環境ISO『KES』の認証は 1/5の費用で認証取得できます！



ISOからの切替えもどうぞ、維持費が1/5に低減。コンサルを引受ます。

ISO(品質・環境・安全)の

椿コンサル事務所

代表 齊藤利春 日立市河原子町4-9-16 tel, fax 0294-34-2205

相談所だより

5月の定例相談ご案内

金融相談

日時：13日(火) 13:00～
相談員：国民生活金融公庫担当者
会場：当所会館

経営安定特別相談室

日時：随時
相談員：商工調停士
相談内容：①取引先が倒産して影響を受けている
②受注量が減ってきた
③赤字が解消されない
④融資により経営不振を切り抜きたい 他
会場：当所会館

問合せ 当所経営相談課
(※相談は全て事前に電話予約が必要です)

事業資金のご案内

マルケイ
資金

限度額 1,000万円
期間 運転5年・設備7年
利率 1.95%
保証・担保 不要
※年利1.1%の利子補給が受けられます。

自治
金融

限度額 運転 500万円
設備 1,000万円
期間 運転5年・設備7年
利率 1.70%
保証・担保 原則不要
※年利1.0%の利子補給が受けられます。

振興
金融

限度額 2,000万円
期間 運転5年・設備7年
利率 1.80%
保証・担保 原則不要・担保必要
※年利1.0%の利子補給が受けられます。

問合せ 当所経営相談課
(利率は、平成20年4月10日現在)

優良土産品推奨事業

新たに4店舗に推奨状を授与

市内で土産品等を製造販売している4店舗に対し3月26日、山本会頭が推奨状を授与しました。

これは、消費者が土産品等を安心して購入できるよう、当所が市内で土産品等を販売する店舗から申請を受けた後、推奨状を授与し販売促進や販路拡大を支援しているものです。

優良土産品販売推奨店では、店頭に表示板を掲示し、包装等には当所が発行する優良土産品販売推奨店シールを使用しています。当所が推奨する店舗は新規4店舗を含め18店舗となりました。



シール



日立商工会議所
優良土産品販売推奨店

表示板

土産品販売推奨店(◎印は新規推奨店)

店舗名	販売品	所在地	電話
日渡酒造(株)	酒	川尻町1-34-30	43-5121
工房理香	菓子	田尻町7-17-16	43-3029
(有)菓匠たけだ田尻店	菓子	田尻町5-14-3	43-3524
(有)菓匠たけだ鮎川店	菓子	鮎川町2-7-1	36-1608
(有)運平堂本店日立店	菓子	幸町1-7-17	24-1157
(有)運平堂本店多賀店	菓子	千石町2-4-33	33-0255
(有)運平堂本店大みか店	菓子	大みか町1-6-7	52-3257
(有)茶の花月園	茶、海苔、菓子	千石町2-3-8	33-3930
はぎ屋旅館	かじめ関連商品、菓子	水木町1-1-15	52-2522
しらす・ひものこまつ	海産物	留町2111-1	53-6669
本格焼酎専門 田所酒店	焼酎	東金沢町4-16-1	34-1586
森島酒造(株)	酒	川尻町1-17-7	43-5334
輝海屋	海産物	みなと町5779-24	28-0017
ひたち南ドライブイン	鮮魚、海産物、菓子	大和田町2173	28-1010
◎戸田屋製菓	菓子	若葉町1-8-1	21-0578
◎ひたち竹人形工房	竹人形	大みか町6-19-8	53-4868
◎(株)寿々木 アロエ苑	健康食品	弁天町1-1-21	24-1414
◎大川屋	海産物	久慈町3-3-20	52-4071

ニュージーランド・タウランガ・インポートフェア

当所国際経済交流推進委員会(五十嵐宏委員長)では、今年本市がニュージーランドタウランガ市と姉妹都市提携20周年になるのを記念して、さくらまつり期間中の4月4～6日の3日間、「ニュージーランド・タウランガ・インポートフェア」をさくらシティ日立1階フロアセンターコートで開催しました。

これは、昨秋、タウランガ市親善訪問団と現地経済界との合意に基き、経済交流の強化推進の一環として行ったものです。タウランガ及び周辺地区の物産である、マヌカハニーやキウイフルーツワイン、アボカドオイルなどの特産品を多数展示販売しました。

会場ではタウランガ市を紹介するポスター・写真・商品カタログ



も展示され、タウランガ関係以外の物産として、ガーリックマーガリンや天然塩、ラグビーチームのオールブラックス関連グッズの販売も行いました。

開催期間中は天候にも恵まれ、さくらまつり期間中ということもあり会場では市内外から大勢の来場者で賑わい、来市したステュアート・クロスビー・タウランガ市長一行も、会場を視察。ワインなどを購入していました。

抽選会の、目玉となったニュージーランド往復ペア航空券は、水戸市在住の男性が当選しました。

●● タウランガ市ってどんなところ ●●

タウランガ市は、ニュージーランド国北島の北東部に位置し、プレンティ湾という美しい海に面したまちで、豊かな自然と美しい海岸線を持ち、国内でも有数のリゾート地でもあります。「タウランガ」とは、この地域の先住民族であるマオリ族の言葉で、“カヌーの錨(いかり)をおろす場所”を意味し、ニュージーランド国最大規模の輸出港であるタウランガ港を経済の中心に発展してきた歴史を持っています。気候は温暖で乾燥しており、キウイフルーツやタンジェロ(グレープフルーツの一種)などの果物の栽培を主とした園芸産業が盛んです。夏の間はマリンスポーツを楽しむ観光客でにぎわい、訪れる観光客は年間約50万人にもものぼります。

日立市とは、市民みこし訪問団や青少年の交流を通して、1988年(昭和63年)4月18日に国際親善姉妹都市の提携をしました。その後、ロータリークラブ、ボーイスカウトの姉妹クラブの提携や市内高校生のタウランガ市訪問、文化・スポーツ交流など幅広い交流が行われています。

タウランガ市と日立市の比較

	タウランガ市	日立市
国名	ニュージーランド	日本国
市制施行	1963年4月17日	1939年9月1日
位置	南緯37度42分01秒 東経176度09分51秒	北緯36度35分47秒 東経140度39分18秒
面積	127.42km ²	225.45km ²
人口	107,706人 (2006年)	195,844人 (2008年1月1日)
平均気温	18.7℃	14.9℃
年間降水量	1,269mm	1,442mm
通貨	ニュージーランドドル	日本円
主要産業	園芸(キウイフルーツ等) 草花栽培、農業、港湾業	工業 農業
日本からの距離	約8,900km	
日本との時差	4～9月+3時間 10～3月+4時間	
飛行機での所要時間	約10～13時間	

